

～元氣の出るエピソード～

新緑の美しい季節となりました。コロナが落ち着きを見せ始め今年は学生の実習が再開となります。

そこで、思い出されることがあります。認知症が進みじっと座っていることが出来ず、自分では落ち着いて食べられず、不眠で下肢の浮腫が顕著な女性の患者様に学生が関わったのです。学生は毎日足浴を実施し、食事を介助し、口腔ケアを洗面所で行うことを繰り返しました。

基本的なケアの介助の繰り返しだったのですが、その方は落ち着きを見せ、学生が帰る時にはソファに座り、母のようなまなざしで見送るようになりました。そして学生との関わりが終了しても、食後に洗面所に向かう習慣がついたことに私が驚かされました。重度の認知症の方に新たな習慣を作る事が出来るという事を諦めていた自分がいたことを反省し、毎日のケアに実直に取り組んだ学生に教えられたことを思い出しました。

この病院で14年お世話になっておりますが、初心を思い出しながらこれからも、看護に取り組んでいきたいと思っています。 2F病棟看護師 大関 聡子

外来案内

診療科目	月	火	水	木	金	土・日
午前 認知症外来	鈴木	脇山	脇山	鈴木	鈴木・脇山	休診
	非常勤医師		非常勤医師 (6/14、6/28のみ)			
一般内科	窪山・丸山	丸山	窪山	窪山・丸山	窪山	
午後(新患のみ)	※適宜対応	※適宜対応	※適宜対応	※適宜対応	※適宜対応	

※内科受診に関しては、他院での受診をお願いさせていただく場合がございます。

受付時間		診療時間		面会時間
午前	午後	午前	午後	平日 月～金 (祝日は除く) 15:30-15:40 2階病棟 15:45-15:55 3階病棟
8:45～11:30	13:00～15:00	9:00～12:00	14:00～17:00	

※通常・オンライン面会のどちらも行ってまいります

**蓮田よつば病院** 当院は認知症専門の病院です  
〒349-0114 埼玉県蓮田市馬込2163番地  
電話:048-765-7777

医療法人社団 心の絆  
**よつば訪問看護リハビリステーション**  
電話:048-796-5157

蓮田よつば病院  
**デイケアわかば**

診もり短歌

施設へと退きゆく老女を見送りぬ  
つばめ巣立ちぬ 梅雨空の下  
Dr.ねぎし

退院して施設へゆく老女を見送る  
施設へと退きゆく老女を見送りぬ

病院方針

- ・身体拘束は原則おこないません
- ・薬物は適正に使用します
- ・言語的抑制を最小限にします
- ・地域と共に考え貢献します

～初めて外来を受診される方～  
お電話での予約が必要になります  
・紹介状  
・お薬手帳をご持参ください。  
予約時間の変更等につきましては、13時以降に外来にお電話下さい  
○休診日○  
土曜・日曜・祝日は休診になります

蓮田市 毎月第一土曜日 10:00～12:00  
**認知症カフェ**  
**はすカフェ**  
蓮田よつば病院 1Fフロアにて実施

医療法人社団 心の絆

認知症専門病院 **蓮田よつば病院**

携帯からも当院のホームページにアクセスできます→



私たちは、大切な人に自信をもってすすめられる病院をつくりたい

**よつば 通信** 6月号

発行日 令和5年6月1日

皆様初めまして、本年4月より、当院の副院長として勤務しております丸山規雄と申します。私は新潟大学を卒業後、消化器外科の研修、公衆衛生学教室に在籍後は民間病院で勤務をしつつ、最近では高齢者施設、在宅医療、緩和ケアに主に関わってきました。

我が国は超高齢化社会を迎え、今後はますます認知症を患われる方も増えることが予想され、地域のなかで認知症の方や介護されるご家族が少しでも安心して暮らすことができることが望まれます。この度ご縁があり当院に勤務することになり、これまでの経験を活かしながら、認知症の患者様の医療・介護について、さらに学びながらお役に立てればと思います。

新型コロナウイルス感染症が感染症法上の扱いが2類から5類となり、少しずつ以前の日常が戻りつつあります。まだ特にご高齢の方々は感染予防が必要ですが、行動が制限され、人と人とのつながりが弱くなったり、外出する機会が減ったりしたことも、認知症や高齢の方の身体面、精神面の悪化につながっていたことと思います。

心の絆を大切にしている当院で今後も感染には十分気を付けつつ、皆様がより良い状態が維持できるようにスタッフと協力して努めてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

副院長 丸山規雄

～よつばご飯～



※写真は職員食になります。

5月のこどもの日の行事食は、視覚から刺激が与えられるよう、鯉のぼりの形のハンバーグを使った可愛らしい献立にしました。食事で鯉のぼりを楽しんでいただき、視覚への刺激を促し、その刺激が認知症の治療に繋がればと考えています。

- 献立  
主食: 筍ご飯  
主菜: 鯉のぼりハンバーグ  
副菜: オクラとツナのポン酢和え  
副菜: 里芋と玉葱の煮物  
汁: 味噌汁

栄養価  
エネルギー: 514kcal  
たんぱく質: 23.3g 脂質: 13.2g  
炭水化物: 73.2g 塩分: 4.0g

管理栄養士 水野俊



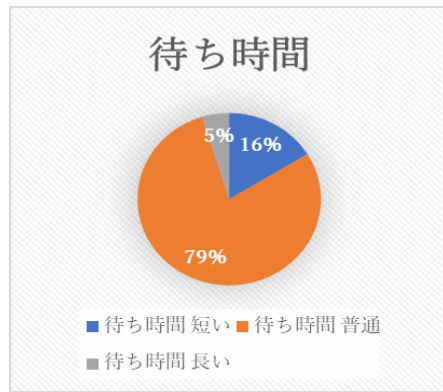
## 看護部の取り組み

### 当院における外来満足度調査

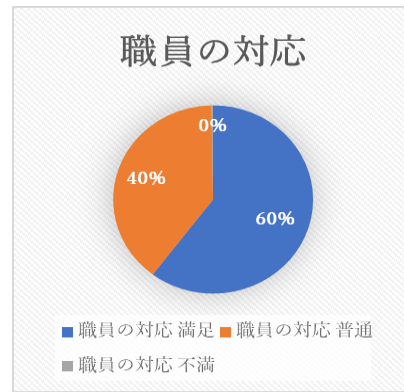
当院は認知症専門病院であり、他科と違い患者様だけでなくご家族の不安や悩みも聞いて診察となります。近年、新型コロナウイルス感染症拡大による自粛生活により、患者様、ご家族共に生活面や精神的負担が増大し相談内容によっては、予約制ではあるものの他の外来に比べて待ち時間が長くなることもあります。そんな中、当院を選んで受診した外来通院患者様、ご家族様から実際の声や意見を聞く為に、待ち時間、診療内容、接遇に焦点を当て満足度調査を行いました。

結果

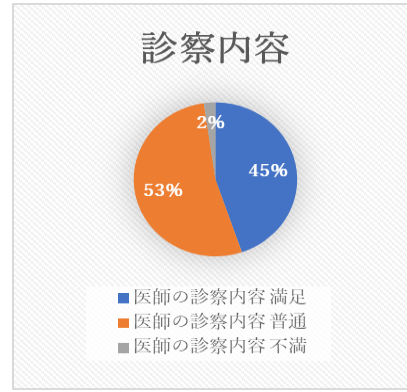
①



②



③



①待ち時間...一般的に最もストレスを感じる要因となるのが待ち時間だと思われる。患者様、ご家族は予測できない待ち時間にはストレスを感じる。

そこで待ち時間を短縮する為に①完全予約制②予約枠の人数調整③診察前の問診票聴取(前回からの状態変化、困りごとの確認、次回の受診日相談)等の取り組みで、待ち時間を長いと感じる患者様、ご家族は全体の5%と少なく、結果としては概ね良い評価が得られている。

②接遇...職員の対応については「優しい」「丁寧」と言う、感謝の言葉が多く聞かれた。患者様、ご家族共に安心して受診が出来ており、満足度向上に繋がっていると考えられる。

③診療内容...ご家族としては診察時に、話を聞いてもらいたい、病状や薬についての説明が聞きたい等と思いがあ中、アンケート結果では「説明が分かりやすい」「細かく症状、話を聞いて診察してもらえた」等と満足している意見が多かった。

満足度調査により、総合的に(待ち時間・診療内容・接遇)評価が高く、比較的ストレスは少なく診療がスムーズに行われていると思われ、院内設備や環境にも居心地の良さを感じ快適性もあり半数以上の方が満足して通院している事が分かりました。

今後も、患者様、ご家族に満足のいくような診療、外来看護を提供していく為に、気軽に相談できる環境・雰囲気作りを心掛け、よりよい、信頼関係を構築するよう努めていきたいと思っております。

外来看護師 小藤 静香  
五十嵐 裕美

## 認知症専門病院での相談室の役割



今回は私たち地域医療相談室についてご紹介させていただきます。

私たちは、精神保健福祉士、社会福祉士、作業療法士、診療情報管理士等の多職種が集まり計6名が在籍しております。

当院は上記の図にありますように、近隣の総合病院や施設、在宅サービス、地域住民など様々なところからの認知症に関するご相談をいただいております。身体的なご病気に対する治療が終了しても認知症の症状があり、リハビリが上手く進まない、すぐにご自宅や施設への退院が難しい、施設で生活していたが認知症の症状が悪化してしまった、独り暮らしをしていたが、生活ができなくなってきた等、気軽に相談いただき、「共に考える」をモットーに地域の困りごとの解決に尽力できるよう努めております。

少しでも話を聞いてみたい、相談してみたい等ございましたらお気軽にご連絡ください。  
地域医療相談室 一同

### ～よつば病院作業療法風景～

#### 新茶会



### 今月の予定

- 誕生会 2階・3階病棟 随時おこないます
- 認知症予防教室 6月24日(土)10時～11時30分
- はすカフェ 6月10日(土)10時～12時
- 理美容 第2・第3木曜日
- 家族会(よつばの会) 6月13日(火)13時30分～14時30分